

第8回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（東部上）

日 時	平成26年11月13日（木）午後7時～午後8時41分
場 所	和合会館
参加人数	住民参加者：11人 議員15人 事務局1人
地元協力団体	沓野区、沓野組、洪湯組、横湯組
議員役割分担表	<p>総括責任者 山本一二三</p> <p>司会進行 小根澤 弘</p> <p>常任委員会報告者</p> <p>総務常任委員会 徳竹 栄子</p> <p>社会文教常任委員会 高田 佳久</p> <p>観光経済常任委員会 山本 良一</p> <p>広報常任委員会 高田 佳久</p> <p>議会活性化研究会 西 宗亮</p> <p>記 録 者 高山 祐一</p> <p>出席議員 小根澤 弘・望月 貞明・西 宗亮・田中 篤・布施谷裕泉・高山 祐一 高田 佳久・山本 良一・徳竹 栄子・湯本 市蔵・小渕 茂昭 山本一二三・小林 克彦・渡辺 正男・児玉 信治</p>
次第（担当者）	<p>1. 開 会 司会者</p> <p>2. あいさつ</p> <p>(1)主催者 児玉議長</p> <p>(2)共催者代表 関彦吉沓野区長</p> <p>3. 報告事項</p> <p>(1)議会常任委員会等報告</p> <p>①総務常任委員会 徳竹 栄子</p> <p>②社会文教常任委員会 高田 佳久</p> <p>③観光経済常任委員会 山本 良一</p> <p>④広報常任委員会 望月 貞明</p> <p>⑤議会活性化研究会 西 宗亮</p> <p>(2)質 疑</p> <p>4. 懇談事項</p> <p>テーマ「人口減少と地域防災について」</p> <p>5. 閉 会 司会者</p>



質問：人口減少の対応として、季節的に人口を増やせないか。夏なら来られるとか冬なら来られるとか考えられないか、町としての取り組みを聞きたい。

回答：NPO 法人ふるさと回帰センターの答えは、現実には傾向が変わってきている、以前は最後の終の棲家的な考えの方が多かったが、実際には都会の若者が地方に行きたい欲求が高まってきている。それに対して当町の対応は残念ながら遅れている。そう積極的ではないように感じている。ケースバイケースにきめ細やかな対応が求められている、町に提言していく。

**※ 総務常任委員会として、若者の価値観の多様化している中で、Iターン（都会出身者が地方に移り定住すること）やUターン（都会から出身地に戻る）の施策として、季節的に働いている方々について、山ノ内町への定住につながるような施策を要望したい。**

回答：NPO 法人は「職と暮らし」に対する具体的な話を持ってきて欲しいと言っている。受け皿づくりを地元でやって欲しい。「空き家があるから」「水と空気がいいから」だけではもうダメ。例えば果樹園の後継者、旅館の後継者、などの将来の具体的な生活設計まで見据えた提案が必要である。

質問：後継者不足のため「ブランド化」といっても10年持たないではないか、長続きする施策を構築して欲しいが。

回答：東一青果の話では、農業後継者は青森よりも長野のほうが恵まれているが観光業はなかなか難しい現状である。ユネスコエコパークについては山ノ内町の中でもそうだが、日本中となるとまだまだ認知度が低い、果樹でいえば JA 志賀高原のほうが知名度は高いそうである。

回答：東一青果の担当部長の話では、青森県72万ケース長野県が40万ケース、数の上では勝負あり、味については長野県山ノ内町のりんごは数値に表せない「コク」がある、伊勢丹、紀伊國屋、千疋屋でも欲しい。しかし40万ケースしかない、直販が増えているが JA 志賀高原のブランドがあるから高い値がつく、市場は無視できないのでこれ以上生産量を減らしてはならない、信州りんご3兄弟を中心としたりんごで当分の間大丈夫だということである。

回答：町でも定住促進の予算はつけている、平成26年から28年までの3か年若者定住住宅改修補助、空き家改修補助等に1,300万円、家賃補助で450万円等。しかし必ずしも定住に結びついていない現状、もっとニーズに合った施策と予算を付けないと効果が上がらないと感じている。

質問：外から呼び込む施策ばかりで内から出て行かない施策について、もっと考える必要がある、結婚することも難しい、農業と観光だけでは行き詰まっている、他の産業の誘致も必要では。

回答：婚活支援については25年度決算審査部会意見で「婚活支援には、行政が積極的に関わることをつけた、具体的には行政は社会福祉協議会に丸投げ状態で、過去の実績も数組しか結婚してない、行政は出会いの場を作るためのセミナーなどを開催している。今後は民間の若い世代の人たちが「合コン」や「飲み会」等の出会いの場に対して支援すべきという意見も昨年度つけた。きっかけづくりと働く職場、安定した収入の両面での支援が大切な施策と感じている。

